

「企業課題解決プログラム」のご協力企業・団体の募集について

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸では、2024年度「企業課題解決プログラム」において課題提供にご協力頂ける賛助会員企業様・団体様を募集致します。

「企業課題解決プログラム」は、課題を抱えている企業・団体と大学コンソーシアムひょうご神戸の加盟校（兵庫県下の高等教育機関38校）のマッチングを行い、加盟校が有する専門分野の知見を活かしてゼミ活動等で課題解決を提案するプログラムで、2023年度より実施しております。本取組みを通して、大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制を構築し、ひょうごの活性化に寄与することを目指します。

つきましては、趣旨にご賛同いただき、大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校と協力して「企業課題解決プログラム」にご協力頂ける賛助会員企業様・団体様を下記の要領で募集いたします。

1. 「企業課題解決プログラム」の概要

企業・団体の課題解決を通して、研究・教育課題への取組みを検討されている大学教職員と企業を繋ぐ。
兵庫の元気・地域活性化に向けて、双方の「学び」を繋ぎ、短期～長期で真摯に向き合い本音のお付き合いができる関係性を構築。

目的

大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充と、（緊急時の）情報共有・ネットワーク体制の構築

目標

大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築

取組方法

1. ゼミ課題での取組（学生が先生の指導のもと課題解決）
2. 横断型ゼミ課題での取組（複数の先生、ゼミ生と課題解決）
3. 大学内教員での取組（学生達にはアンケート等取組依頼）
4. 研究推進との連携



賛助会員メリット

- 自社の課題解決
- 幅広い専門分野の知識や経験を備えた人材（研究者等）との交流
- 学術的な視点を取り入れた事業展開が可能
- 大学とのネットワーク拡大（新卒採用以外の連携）

加盟校メリット

- 自学の資源を活用して地域社会に貢献
- 企業とのネットワーク構築
- 兵庫県下の多くの優良企業と学生が交流することで、地元企業や地域の理解促進
- ゼミの専門性(研究テーマ)を活かして実践的な教育活動を実施

2. 募集対象テーマ

以下の要件を満たす課題であること。

- ・ 自組織や自分の影響力の及ぶ範囲の課題であること
- ・ 「いつか解決できれば良い」課題ではなく、実際に現在困っておられること
- ・ 既に解決策を見つけている課題ではないこと
- ・ (守秘義務の確認された環境下で)オープンに語ることのできる課題であること
- ・ 状況に応じて、企業訪問、見学等の受け入れが可能であること

3. 全体スケジュール

○マッチングまで

【一次募集】

- ・企業・団体からの課題提供：2023年12月22日（金）まで
- ・加盟校からの参画応募：2024年2月29日（木）まで
- ・企業・団体に、大学からの応募状況の共有：2024年3月上旬
- ・企業×加盟校×大学コンソーシアムひょうご神戸事務局にて打合せ：2024年3月上旬より順次実施

【二次募集】

- ・一次募集以降も随時企業課題を募集し、大学にも応募状況の共有等行います。

○プログラム実施期間

- ・ご協力企業様・団体様と大学側の要望に応じて実施期間を決定

【昨年度例】

- ・4月～7月（3か月間）：前期授業実施期間に実施
- ・4月～9月（6か月間）：前期授業と夏期休暇を活用し実施
- ・10月～8月（11か月間）：後期・次年度前期授業実施期間に実施
- ・約1年程度
- ・成果発表会（報告会）を開催ください（詳細は後述）。

4. 応募について

○応募書類

所定の「企業課題解決プログラム応募用紙」（別添1）に、下記項目をご記入ください。

- 企業・団体名 ●ご担当者名 ●課題のテーマ・概要 ●キーワード選択（※下記の通り）●希望する調査研究内容や期待すること
- 学生における学び・メリット ●情報収集や意見交換等で連携する団体等 ●開始希望時期 ●ゼミ等に対する可能な支援

※キーワード

地域との連携/広報活動/マーケティング戦略/市場調査/自社のブランディングの構築・向上/新規事業の立ち上げ/新規顧客獲得
国際化・海外戦略/既存事業の継続/利益率の改善/業務プロセスの見直しや効率化/人材の採用・育成/職場環境の見直し・整備
ワークバランス/デジタル化（DX）の推進/情報（IT）システム環境の整備・最適化/技術革新/SDGsへの取り組み

○「企業課題解決プログラム応募用紙」提出先

大学コンソーシアムひょうご神戸事務局（kanri@consortium-hyogo.jp）までメールにて送付ください。

○応募締切日

2023年12月22日（金）

※大学からの応募状況は、2024年3月に共有いたします。

5. プログラム実施における依頼

大学とのマッチングが完了した後、下記の対応をお願いすることになりますので予めご了承ください。

A. 実施場所、実施における企業・団体との連絡調整など

- ・ご参加頂く企業・団体の方々、そして大学側のご都合に応じて、キャンパス内外で対面もしくはZOOM等のオンラインでディスカッションの機会を設けていただきます。
- ・フィールドワークや連携先との調整等、加盟校キャンパス外での活動が必要であれば事前に企業・団体にお知らせください。
- ・随時、企業・団体とのメールやお電話等で打合せ等の業務が発生する場合があります。

B. 成果発表会（報告会）の開催

- ・大学コンソーシアムひょうご神戸が実施する会議・懇親会等の場で成果発信にご協力ください。
- ・「企業課題解決プログラム」への取組状況について、企業・団体様のウェブサイトや SNS で可能な限り報告し、コンソーシアムにも共有ください。
- ・新聞・テレビ等のメディアの取材を受ける際は、「一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸」がマッチングを行った旨も記載いただき、報道されるようプレスリリース頂けると嬉しいです。

C. 成果報告書は、企業への成果発表会（報告会）の実施後 1 ヶ月以内に大学側が記入致します。企業より内容を共有致しますのでご確認の上、適宜修正頂き、大学に提出ください。

6. 注意事項

- ・本プログラムへの参加費は不要です。また、実施に関して、大学コンソーシアムひょうご神戸からの費用負担はございませんのでご了承ください。
- ・企業・団体様のご意向により、交通費等支援頂ける場合は、「企業課題解決プログラム応募用紙」にその旨記載ください。
- ・各加盟校において、学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）もしくは学研災付帯賠償責任保険(略称「付帯賠償」)に多くの加盟校が加入しておりますが、必要に応じて確認下さい。

7. 2023 年度取組事例

| 企業名 | 提供課題 | 取組大学 | 取組方法 | 期間 |
|----------------------------------|---|------------------------------------|------------------------------|-------------|
| 1 株式会社みなの銀行 | 若者向けSNS強化 | 神戸学院大学 石賀 和義ゼミ | ゼミ課題での取組 | 4月～7月 |
| 2 株式会社TAT | ネイル(サロン)利用者数増加とアクセンビリティ向上による市場拡大 | 甲南大学 西村 順二ゼミ | ゼミ課題での取組 | 4月～9月 |
| 3 株式会社みなの銀行 | 若者向けの銀行におけるデジタルマーケティング | 神戸松蔭女子学院大学 | 教員他、外部有識者を交えた取組 | 4月～ |
| 4 丸善雄松堂株式会社 | 三宮図書館との連携企画 | 関西国際大学 | 観光学科3年ゼミでの取組 | 4月～2024年1月 |
| 5 株式会社ロジックアンドサプライズ | 尼崎の地域課題解決 (ブランドイメージ向上) | 関西学院大学 栗田 匡相ゼミ | ゼミ課題での取組 | 4月～2024年3月 |
| 6 日本テクノロジーソリューションズ株式会社 | 酒輪プロジェクト 「酒蔵と学生でコラボ商品開発」 | 関西学院大学 栗田 匡相ゼミ | ゼミ課題での取組 | 4月～ |
| 7 日本テクノロジーソリューションズ株式会社 | ポートアイランドの活性化 「ようこそポートピアへ、 ユートピアにようこそ」 | 関西国際大学 | 社会学科学生チームでの取組 | 調整中 |
| 8 和田興産株式会社 | 神崎郡神河町の古民家再生事業 「ラドレー神河」の活性化 | 関西国際大学 | 社会学科3年ゼミでの取組 | 5月～11月 |
| 9 和田興産株式会社 | SDGsへの取組み/企業知名度の向上 | 兵庫県立大学 国際商経学部 「プロジェクト・ゼミナール」 | 横断型ゼミ課題での取組 | 10月～2024年7月 |
| 10 株式会社日本ビジネスデーター プロセッシングセンター | 採用マーケティングの強化/ 求職者体験（採用CX）の向上 | 兵庫県立大学 国際商経学部 「プロジェクト・ゼミナール」 | 横断型ゼミ課題での取組 | 10月～2024年7月 |
| 11 バンドー化学株式会社 | 新規事業開発 | 関西学院大学 | 知財産学連携センターとの連携 | 4月～ |
| 12 株式会社マルヤナギ小倉屋 | ひょうご育ちのもち麦の認知度向上 と喫食の機会の増加 | 神戸学院大学 辻 幸恵ゼミ | ゼミ課題等での取組 | 7月～2024年1月 |
| 13 株式会社マルヤナギ小倉屋 | ひょうご育ちのもち麦の認知度向上 と喫食の機会の増加 | 甲南大学 西村 順二ゼミ | ゼミ課題での取組 | 12月～2024年3月 |
| 14 株式会社ヤマシタワークス | 研磨剤の水分保持時間の延長 | 神戸大学 | 神戸大学イノベーション | 6月～10月 |
| 15 株式会社ヤマシタワークス | 研磨剤の開発 | 兵庫県立大学 | 産学連携・研究推進機構、兵庫県立工業技術センターとの連携 | 6月～10月 |
| 企業名 | プロジェクト提案 | 取組大学 | 取組方法 | 期間 |
| 16 株式会社JTBC | 「B&Sプログラム（修学旅行）」における防災プログラム開発 | 兵庫県立大学 後藤 忠徳ゼミ | ゼミ課題での取組 | 6月～ |

※取組状況は、こちらでもご確認頂けます。 <https://consortium-hyogo.jp/problem-solving-program/>

8. ご相談、お問合せ先

ご質問・ご不明点等ございましたら、下記までご連絡ください。

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸事務局

電話：078-271-0233 メール：kanri@consortium-hyogo.jp